

取材案内
(経済同時)



令和4年3月23日
京都市総合企画局
〔担当：総合政策室〕
電話：075-222-3379

「きょうとSDGsネットワーク」の創設及び 「京都SDGsパートナー制度」の運用開始について

～公と民が一体となって、オール京都でSDGsを強力に推進する
新たなネットワークがはじまります！～

この度、京都市では金融機関や関係団体と連携し、SDGsの推進や地域課題解決に積極的に取り組む事業者等を公と民が一体となって効果的に支援するため、「きょうとSDGsネットワーク」を創設し、下記のとおり参画する各団体の代表等による共同記者会見を開催しますので、お知らせいたします。

また、本ネットワークにおいて、SDGsの推進に取り組む事業者等の裾野拡大のために今回新設する「京都SDGsパートナー制度」の運用開始についても、併せてお知らせいたします。

記

1 日時 令和4年3月28日（月）午後2時～午後2時45分

2 場所 京都市役所 本庁舎3階 第一応接室

3 出席者

京都市長 門川 大作

株式会社三菱UFJ銀行 京都支店長 小林 薫

株式会社京都銀行 取締役頭取 土井 伸宏

京都信用金庫 理事長 榊田 隆之

京都中央信用金庫 理事長 白波瀬 誠

京都信用保証協会 理事長 山内 修一

一般社団法人ソーシャル企業認証機構 代表理事 深尾 昌峰

龍谷大学ユネスソーシャルビジネスリサーチセンター センター長 白石 克孝

公益財団法人京都高度技術研究所 専務理事 森永 真世

京都超SDGsコンソーシアム 代表 浅利 美鈴



4 次第

- (1) 出席者紹介
- (2) 会見の趣旨説明
- (3) 記念撮影
- (4) 挨拶（全出席者）
- (5) 質疑応答

5 「きょうとSDGsネットワーク」について（※イメージ図等は別紙を参照）

京都でSDGsの推進や社会課題の解決、地域の持続的な発展に貢献する事業者等を推奨する各種制度(*)を体系化し、連携します。そして、各種制度に参加する事業者等の取組の深化や社会経済の好循環を生み出します。

これまで、各種制度は各実施主体により独立して運用されてきましたが、行政や金融機関をはじめ、公と民が連携することで、SDGsの推進に向けた普及啓発やセミナー等の情報を共有します。更には、実施主体が連携することで、取組事業者の状況に合わせて、ネットワーク内の各種制度への参加を促すことも可能となります。

本ネットワークにより、事業者等のSDGsの取組内容の可視化及びその裾野拡大等を図るとともに、オール京都でSDGsを推進してまいります。

※参画団体が実施する各種制度（ ）内は実施主体

- ・「京都SDGsパートナー制度」（京都超SDGsコンソーシアム）
- ・「京都市 輝く地域企業表彰」（京都市）
- ・「これからの1000年を紡ぐ企業認定」（公益財団法人京都高度技術研究所）
- ・「京銀SDGs宣言サポート」（株式会社京都銀行）
- ・「ソーシャル企業認証」（一般社団法人ソーシャル企業認証機構）
- ・「京都中信SDGs宣言サポート」（京都中央信用金庫）

(1) 参画団体

株式会社三菱UFJ銀行／株式会社京都銀行／京都信用金庫／京都中央信用金庫／京都信用保証協会／一般社団法人ソーシャル企業認証機構／龍谷大学ユヌスソーシャルビジネスリサーチセンター／公益財団法人京都高度技術研究所／京都超SDGsコンソーシアム／京都市

(2) 取組内容

- ア SDGsの普及啓発
- イ セミナー，シンポジウム，交流会，研究会など多様な事業者等が連携する場の創出
- ウ SDGsの推進に向けた定期的な対話，協議及び情報交換
- エ SDGsの推進に取り組む事業者等へのメリットの付与

(3) 期待される成果

- ア 京都市内外におけるSDGsの推進
- イ SDGsの推進に積極的な事業者等の取組の可視化
- ウ SDGsの推進に取り組む事業者等の裾野拡大
- エ SDGsの推進に取り組む多様な事業者等が連携する場の創出

(4) その他

(1)の参画団体のほか、本ネットワークの運営に協力していただける企業、団体等をサポーターとして随時募集します（ネットワーク発足時は3団体：公益社団法人京都市観光協会、公益財団法人京都文化交流コンベンションビューロー、公益社団法人京都青年会議所）。

＜御協力いただく取組例＞

- ・本ネットワークの制度、セミナー、シンポジウム等の周知
- ・イベント共催、SDGsの推進に取り組む事業者等へのサービスの提案など

6 「京都SDGsパートナー制度」について

既にSDGsに取り組んでいる、又はこれから取り組もうとしている事業者等が自らの取組を確認し、今後の取組方針や内容を「宣言」する制度です。

制度の運用は、本市が参画する産学公の連携組織「京都超SDGsコンソーシアム(*)」において行います。

本制度は、市内拠点の有無や企業の規模を問わず、個人事業主やNPO、教育機関、商店街といった団体等も幅広く対象としています。

また、本制度の特徴として、京都ならではの制度として「文化」、「地域活動」の取組や、「『2050京からCO₂ゼロ条例』（京都市地球温暖化対策条例）の理念への賛同」を申請時の必須要件としています。これによりCO₂ゼロ行動の取組も促進します。

様々な事業者等が、本制度で「宣言」を行うことで、SDGs推進の機運を高め、自分ごととして更に一步踏み出す切っ掛けづくりを行ってまいります。

■運用開始日：令和4年4月（申請受付開始は5月予定）

（詳細については、後日、ホームページなどで周知します。）

* 京都超SDGsコンソーシアム

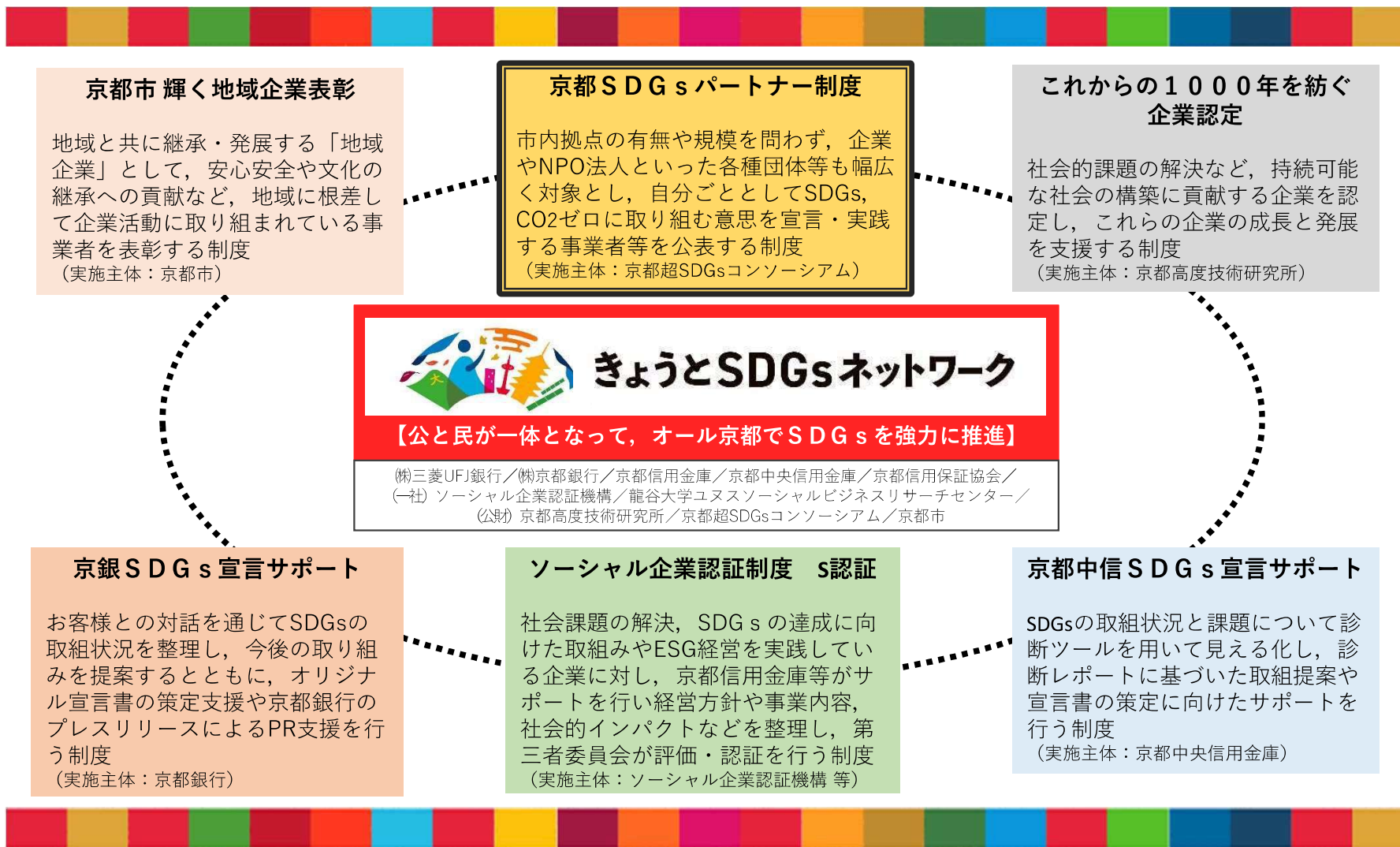
京都市をフィールドにSDGsの社会実装を目指すため、令和元年6月に設定した産学公連携組織で、18団体（京都大学、リコー、安田産業、JT、ecommit、ソフトバンク、セブン&アイ・ホールディングス、三洋化成工業、日本マクドナルド、エフピコ、国中環境開発、大和リース、

タカラレーベン，ミツカン，象印マホービン，アデコ，びっくりエコ研究所，京都市）で組織されている。

「きょうとSDGsネットワーク」概要

別紙 1

「きょうとSDGsネットワーク」は、オール京都でSDGsを強力に推進するための新たなネットワークです。京都でSDGsの推進や社会課題の解決、地域の持続的な発展に貢献する事業者等を推奨するための制度を体系化し、相互に連携することにより、参画事業者等の取組の深化や制度自体の発展を促し、公と民が一体となって社会経済の好循環を生み出します。



※各制度の詳細は別紙2を参照

ネットワークの各制度に参加するメリットについて

「きょうとSDGsネットワーク」の各制度に参加する事業者等は、選択した制度に応じて共通のメリットを受けられます。

※このメリットについては、今後も協議・検討を行い、追加する予定です。

メリット	SDGs パート ナー	輝く地域 企業表彰	京銀宣言 サポート	S 認証	中信宣言 サポート	1000年 企業認定
事業者名や取組内容をホームページにおいて公表	●	●	●	●	●	●
「きょうとSDGsネットワーク」ロゴマークの使用	●	●	●	●	●	●
SDGsを学べるセミナー，シンポジウム，交流会，研究会など，多様な団体が連携する場の提供	●	●	●	●	●	●
京都市の一定以上の金額の契約*における「持続可能な社会を構築する取組」に係る文書提出の免除	●	●	●	●	●	●
金融機関や事業主体などによるコンサルティングや助言等のサポート			●	●	●	●
京都市のプロポーザル等において加点対象となる場合あり						●
京都市中小企業融資制度「SDGs推進サポート資金」での金利・保証料優遇						●

* 予定価格4億円以上の工事請負，8千万円以上の物品等調達

「きょうとSDGsネットワーク」の各制度について

●京都SDGsパートナー制度

市内拠点の有無や規模を問わず、企業やNPO法人といった各種団体等も幅広く対象とし、自分ごととしてSDGs、CO₂ゼロに取り組む意思を宣言し、実践する事業者等を公表する制度

主 体：京都超SDGsコンソーシアム※

開始年月：令和4年4月開始（申請受付開始は5月予定）

料 金：無料。市内に拠点を持たない事業者等は2年間で10,000円（税込）が必要。

※ 京都超SDGsコンソーシアム・・・京都市をフィールドにSDGsの社会実装を目指すため、令和元年6月に立ち上げた産学公連携組織で、18団体（京都大学、リコー、安田産業、JT、ecommit、ソフトバンク、セブン&アイ・ホールディングス、三洋化成工業、日本マクドナルド、エフピコ、国中環境開発、大和リース、タカラレーベン、ミツカン、象印マホービン、アデコ、びっくりエコ研究所、京都市）で組織されている。2050年カーボンニュートラルにつながる循環型社会の実現、2025年の関西万博をターゲットに中山間地域における地方創生の取組等を推進している。

京都SDGsパートナー制度は、三菱UFJフィナンシャル・グループの協力の下で京都超SDGsコンソーシアムが制度を構築し、京都市（総合企画局総合政策室）が事務局を担当する。

●京都市 輝く地域企業表彰

地域と共に継承・発展する「地域企業」として、地域に長年親しまれている事業者や、安心安全への貢献、文化の継承につながる地道な活動など、地域に根差して企業活動に取り組まれている事業者を表彰する制度

主 体：京都市

開始年月：令和元年6月

表 彰 数：300事業者（令和4年3月1日時点）

料 金：無料

●これからの1000年を紡ぐ企業認定

社会的課題の解決など、持続可能な社会の構築に貢献する企業を認定し、これらの企業の成長と発展を支援する制度

主 体：公益財団法人京都高度技術研究所

開始年月：平成27年7月

認 定 数：28事業者（令和4年3月1日時点）

料 金：無料

●京銀SDG s 宣言サポート

お客様との対話を通じて SDGs の取組状況を整理し、今後の取り組みを提案するとともに、オリジナル宣言書の策定支援や京都銀行のプレスリリースによる PR 支援を行う制度

主 体：株式会社京都銀行

開始年月：令和 3 年 11 月

サポート数：285 事業者（令和 4 年 3 月 1 日時点）

料 金：110,000 円（税込）

●ソーシャル企業認証制度 S 認証

社会課題の解決、SDG s の達成に向けた取組みや ESG 経営を実践している企業に対し、京都信用金庫等がサポートを行い経営方針や事業内容、社会的インパクトなどを整理し、第三者委員会が評価・認証を行う制度

主 体：一般社団法人 ソーシャル企業認証機構（京都信用金庫、京都北都信用金庫、湖東信用金庫）、龍谷大学ユヌスソーシャルビジネスリサーチセンター

開始年月：令和 3 年 4 月

認 証 数：513 事業者（令和 4 年 3 月 1 日時点）

料 金：10,000 円（税込）

●京都中信SDG s 宣言サポート

SDG s の取組状況と課題について診断ツールを用いて見える化し、診断レポートに基づいた取組提案や宣言書の策定に向けたサポートを行う制度

主 体：京都中央信用金庫

開始年月：令和 4 年 3 月

料 金：55,000 円（税込）、再診断時は 11,000 円（税込）